

入院診療計画書（クリニカル・マップ）



年 月 日
経尿道的尿路結石除去碎術（TUL・腰椎麻酔）の予定表

患者氏名

主治医サイン

担当看護師サイン

患者サイン

地域医療支援病院
社会医療法人鴻仁会

岡山中央病院

様

印

印

印

日時	月 日	1 月 1 日	1 月 2 日 時 分			1 月 3 日
経過	外来受診日	手術前日（自宅）	手術日（朝）	入院時	手術後	手術後1日目
達成目標	①説明の内容について不明なことがなく、十分に理解できている ②不安なことが最小限になっている	①手術に備えての準備が整っている ②ゆっくり休息ができる	予定通りの準備が整っている	①手術の準備が整う ②不安なことが最小限になっている	①手術後の経過や、処置などに疑問や不明なことがない ②苦しいことがない	①濃い血尿や熱がない ②退院後の注意点や対処方法が理解できる
治療薬剤 （点滴・内服）	お薬は普段通り内服して下さい ☐ 中止する薬があります 月 日～手術後指示があるまで 薬名（ ）	お薬は普段通り内服して下さい ☐ 中止する薬があります 月 日～手術後指示があるまで 薬名（ ）		①手術着に着替えをします ②弾性ストッキングをはきます ③点滴をします	続けて点滴があります	①続けて点滴があります ②終了後針を抜きます ③朝から抗生剤の内服が始まります。 普段通りの内服を再開しましょう。中止している薬は医師の指示のもと再開します
検査処置	血液検査と尿検査があります					①主治医の許可があれば尿の管を抜きます ②採血があります ③レントゲンがあります
安静度				お部屋で静かに過ごします	帰室時ベッド上安静 6時間後、看護師が全身状態を確認してからベッド上で座ることができます	許可があれば、病棟内歩行可能です
食事	普段通りの食事をしましょう	夜9時以降は 絶食 です 水分摂取（水・お茶・スポーツ飲料）は構いません	食事は禁止です 水分（水・お茶・スポーツ飲料）は手術3時間前まで飲むことができます 手術時間は入院後担当看護師よりお知らせします		2時間後、看護師がお腹の動きを確認してから水分が摂れます 6時間後、看護師が全身状態を確認してから軽食が摂れます	朝から食事が始まります。 飲水を多めに摂りましょう 1500～2000ml/日
清潔	お風呂・シャワーに入りましょう	お風呂・シャワーに入りましょう			洗面は介助します	着替えや体拭きをお手伝いします 主治医の許可があれば、シャワー浴ができます
排泄				トイレの場所を案内します	手術時に尿の管を入れます 抜くのは翌朝です 尿管にステントが入っています 排便の際はお知らせ下さい	尿の管を抜きます。 1 回目の尿は看護師に見せてください。管を抜いた当日は、飲水量と尿量を測定し記載して下さい
患者さま 及び ご家族への説明	手術前の説明をします 分からないことがあれば、遠慮なくお尋ね下さい	入院準備をしましょう ※お酒は控え、十分睡眠をとりましょう	①ご自身が運転する車での来院はご遠慮下さい ②自転車での来院は禁止です ③来院時にはゆとりをもってお越し下さい	①病棟内の案内をします ②書類とお薬、お薬手帳をお渡し下さい ③看護師がパンフレットで手術までの流れについて説明します ④手術中、ご家族は病室で待機して下さい ⑤手術前に石が出た際は、お知らせ下さい	①主治医より手術後の説明があります ②6時間経過し全身状態を確認するまでは、体を起こしたり、頭を上げたりしないで、寝返りを打つ程度にしましょう ③頭痛や吐気などがあれば、早めにお知らせ下さい ④尿の管により、尿道の不快感が強い場合はお知らせ下さい	
実施サイン	説明日 月 日					

注） 病名・入院期間等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。ご不明な点がございましたら、気軽にスタッフにお尋ね下さい。

入院費用は約 円です

※部屋代は含みません



地域医療支援病院
社会医療法人鴻仁会
岡山中央病院

年 月 日
経尿道的尿路結石除去術（TUL・腰椎麻酔）の予定表 No2
患者氏名

様

日時	1 月 4 日 ~	月 日
経過	手術後2日目～退院日	退院後～次回受診日
達成目標	①濃い血尿や熱がない ②退院後の注意点や対処方法が理解できる	①濃い血尿や熱がなく生活できる ②しっかりと水分摂取ができる
治療 薬剤 (点滴・内服)	朝抗生剤の内服があります	
検査処置		
安静度	歩行可能です	
食事	続けて飲水をしっかり摂っていきましょう 1500ml～2000ml / 日	水分は多めに1500ml～2000ml / 日摂りましょ う
清潔	シャワーができます	普段通り入浴ができます
排泄		
患者さま 及び ご家族への 説明	①水分をしっかり取りましょう ②薄い血尿は3週間程度持続することがあります 尿量・出方・勢い・色をよく観察しましょう 38℃以上の発熱や血尿が濃く、尿の出が悪いな どの症状があれば連絡をください ③石が早く出るように歩いたりして体を動かしま しょう ④陰部は清潔に保ちましょう ⑤必要時栄養士による栄養指導を受けましょう ⑦ひも付きステントを入れたままの場合は引っ張 らないように注意しましょう	左記の注意点に気をつけて生活して下さい
実施サイン		

～お問い合わせ先～
岡山中央病院・泌尿器科
TEL(086)252-3221

夜間・緊急時には
岡山中央病院救急外来へ

注) 病名・入院期間等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。ご不明な点がございましたら、気軽にスタッフにお尋ね下さい。